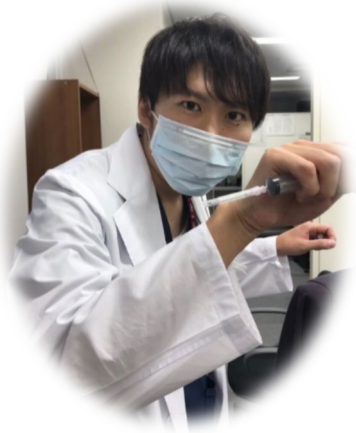
兵庫県養成医かわら版

第 13 号
2023 年 9 月 25 日
発行：卒後ユニット

【　養成医に聞く　】公立浜坂病院



【自己紹介】
はじめまして。兵庫県養成医 9 年目の木村敬一といいます。
2015 年に兵庫医科大学を卒業し、宍粟総合病院、豊岡病院、
日高医療センター、西宮病院（糖尿病・内分泌内科）に異動後、
現在は浜坂病院の総合診療科に勤務しております。

【新温泉町ってどんなところ？】
浜坂病院は、美方郡新温泉町という地域にあります。地理的には、北は日本海、西は鳥取県に面し、兵庫県内の派遣先病院の中では最も北西に位置しています。派遣先に決定した時には、正直かなり遠方に飛ばされてしまったと感じましたが、高速道路が少しずつ伸びて移動時間が短縮してきたため、現在はそれほど不便を感じていません。町内には日常生活に困らない生活用品が揃っているし、30 分ほど車を走らせれば鳥取市内に出られるので何でも買えます。神戸までの移動も 3 時間弱で可能になりました。新温泉町自体は、海や山などの自然に囲まれてとても過ごしやすいところです。その名の通り、町内に温泉街があるので、遠くまで行かなくても温泉旅行を楽しむことができます。城崎に負けない情緒ある温泉街ですが、価格は城崎に比べて安く、利用しやすい印象です。温泉は城崎に比べて熱すぎないので、ゆっくりと浸れます。海が近いので、自分が行った旅館の食事はどこも新鮮でおいしかったです。夏場は海水浴客で賑わい、花火大会も開催されます。自宅前にカブト虫やクワガタムシがたくさん飛んでくるので、この夏は見かける度に収集して 10 匹以上飼っていました。

キャリア形成卒後支援ユニット
postgrad@med.kobe-u.ac.jp
〒650-0017　神戸市中央区楠町 7-5-1TEL 078-382-6596　　FAX 078-382-6597（神戸大学総合内科医局内）

【公立浜坂病院の特徴】

新温泉町の人口は 12500 人程度で、浜坂病院は地域の基幹病院に位置付けられています。病床は 49 床ありますが、常勤医は総合診療科と整形外科の先生しかいません。高齢者の増加に伴い、最近の浜坂病院は常に満床に近い状態が持続している状況ですが、担当する患者は、平均すると医師一人あたり 8 名程度と思われます。外来には、総合診療科と整形外科の他、兵庫医科大学から耳鼻咽喉科の先生も手伝いに来てくれています。総合診療科の外来は生活習慣病の管理が主ですが、診療科が少ない分、より幅広い疾患に対応する必要があります。本来は専門医に紹介した方がよい状況でも、患者様が当院での治療を希望される場合も多く、皮膚科や泌尿器科、精神科の導入治療を、とりあえず当院で実施してみることもあります。外科もないので、傷の縫合をする機会も多いです。専門医がいない状況で不安もありますが、もしも診断や治療に迷った場合は、周りの医師にその都度相談します。それでも問題が解決せず、やはり専門医の判断が必要な場合、豊岡病院や鳥取県の中核病院に電話をかけて尋ねれば、大抵の質問には答えていただけるので、私の場合はしばしば電話で専門医の先生に相談しています。整形外科以外に専門の先生がいない点は、浜坂病院の弱点とも言えますが、そういう時は電話に頼っています。電話越しでは若造なのかベテランなのか向こうの先生もわからないので、大抵は丁寧に教えていただけます。

キャリア形成卒後支援ユニット
postgrad@med.kobe-u.ac.jp
〒650-0017　神戸市中央区楠町 7-5-1TEL 078-382-6596　　FAX 078-382-6597（神戸大学総合内科医局内）

【仕事内容・環境】

参考までに自分の勤務形態を下記に紹介させていただきます。初再診・発熱外来・救急当番・訪問診療が業務として割り当てられます。内視鏡検査ができる先生は内視鏡を行うこともできます。また、養成医は 1 日だけ自由に他院で研修する機会が設けられています。研修日は、将来の専門の勉強の他、胃カメラや腹部エコーなどの技術習得に割り当てることもできます。日当直は月 4〜5 回程度です。救急車の受け入れは 22 時までのため、夜間は比較的平和に過ごすことが多いです。その他、学校や公民館に出向いて、一般市民向けの健康講座を行うこともあります。

月	火	水	木	金
初診	再診	救急	再診	なし
発熱外来	救急	訪問診療	なし	なし

【おわりに】

スタッフは、周辺業務のほとんどを担ってくれるので、医師としてはとても働きやすい職場です。血液培養も看護師が取ってくれますし、某病院のように内服薬や点滴を出す度にカルテ内のコメントを細かく変更する必要もありません。医師が退院許可を出せば、退院・転院調整も地域連携が担当してくれるので、自分としては新しい入院患者の診療に集中しやすいです。雑務に追われて時間外まで働くことはほとんどなく、17 時のアラームがなれば、ほぼ例外なく帰宅できます。私の場合は 17 時から 18 時までサイクリングを日課にし、18 時過ぎからは家族と食卓を共にしています。9 年間、様々な病院を巡ってきましたが、仕事自体にも集中して向き合えるし、私生活とも両立しやすい素晴らしい職場だと思います。コメディカルにも恵まれている、養成の後輩たちにおすすめの病院です。

キャリア形成卒後支援ユニット
postgrad@med.kobe-u.ac.jp
〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597（神戸大学総合内科医局内）